

○児童館

1 保有量、利用状況

施設名	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
児童館	42	14,080	335	607,604

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人当たりの歳出 (千円)	利用者1人当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
児童館	545,410	-	0,90	-	-

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）+人件費（施設勤務者分）の合計となっている。
 ※歳入：使用料収入、その他収入の合計となっている。

3 政令市比較

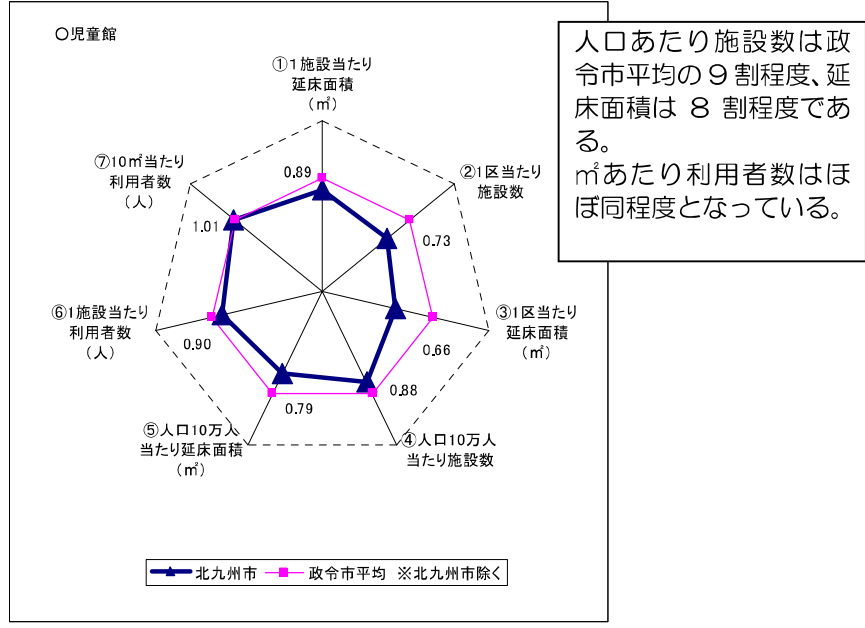
順位	自治体名称	(1) 保有状況					(2) 利用状況	
		①1施設当たり延床面積 (㎡)	②区当たり施設数	③1区当たり延床面積 (㎡)	④人口10万人当りの施設数	⑤人口10万人当りの延床面積 (㎡)	⑥1施設当たり利用者数 (人)	⑦10㎡当りの利用者数 (人)
1	*	346	13.13	4,541	8.94	3,095	15,032	435
2	*	487	10.40	5,062	5.43	2,646	23,855	490
3	*	260	7.64	1,983	5.70	1,480	6,638	256
4	北九州市	335	6.00	2,011	4.30	1,441	14,467	432
5	*	1,446	0.14	207	0.07	99	86,561	599
6	*	115	0.08	10	0.08	9		
政令市平均 ※北九州市除く		375	8.17	3,061	4.88	1,829	15,998	427

※調査対象自治体 8 市
 ・保有している自治体・・・6 市
 （うち 1 市については、データが得られていないため除外）
 ・保有していない自治体・・・2 市

※順位は、“⑤人口10万人当たりの延床面積”の数値が大きい順としている。
 ※政令市平均は、“施設数”、“延床面積”、“利用者数”の3つのデータが取れている市のデータのみを用い、加重平均法（各市データの合計÷各市データの合計：⑤の場合であれば、各市の延床面積合計÷各市の人口合計）により算出している。
 ※上記3つのデータの一部しか取れておらず、政令市平均算出に使用していないデータについても、参考のため記載している。

本市の状況

- 設置状況**
- ・市内全域に42施設
- 沿革**
- ・児童に健全な遊びを与えて、健康を増進し、情操を豊かにするとともに、子ども会、母親クラブ等の地域における児童健全育成のための組織活動の拠点とするため、概ね2中学校区ごとに1ヶ所設置している。
 - ・42館中32館において、放課後児童クラブを設置、運営している。
 - ・全施設指定管理者制度導入。



人口あたり施設数は政令市平均の9割程度、延床面積は8割程度である。
 ㎡あたり利用者数はほぼ同程度となっている。

※「3 政令市比較」の表の北九州市と政令市平均の数値を元に作成している。
 ※北九州市÷政令市平均の式により、政令市平均を1とした場合、北九州市が何倍になるかを算出し、グラフ化している。

○美術館

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
美術館	2	12,321	6,161	428,783

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人当たりの歳出 (千円)	利用者1人当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
美術館	299,097	79,030	0.70	0.18	26.42%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）+人件費（施設勤務者分）の合計となっている。
 ※歳入：使用料収入、その他収入の合計となっている。

3 政令市比較

順位	自治体名称	(1) 保有状況			(2) 利用状況	
		①1施設当たり延床面積 (㎡)	②人口10万人当たり施設数	③人口10万人当たり延床面積 (㎡)	④1施設当たり利用者数 (人)	⑤10㎡当たり利用者数 (人)
1	*	11,814	0.14	1,614	333,011	282
2	北九州市	6,161	0.20	1,261	214,392	348
3	*	7,928	0.10	824	211,920	267
4	*	9,291	0.09	792	106,439	115
5	*	11,316	0.07	768	829,132	733
6	*	26,829	0.03	727	540,047	201
7	*	7,931	0.08	595		
8	*	3,370	0.05	176	166,980	495
※調査対象自治体 8 市						
・保有している自治体・・・7市						
・保有していない自治体・・・1市						
政令市平均 ※北九州市除く		11,766	0,07	771	360,077	306

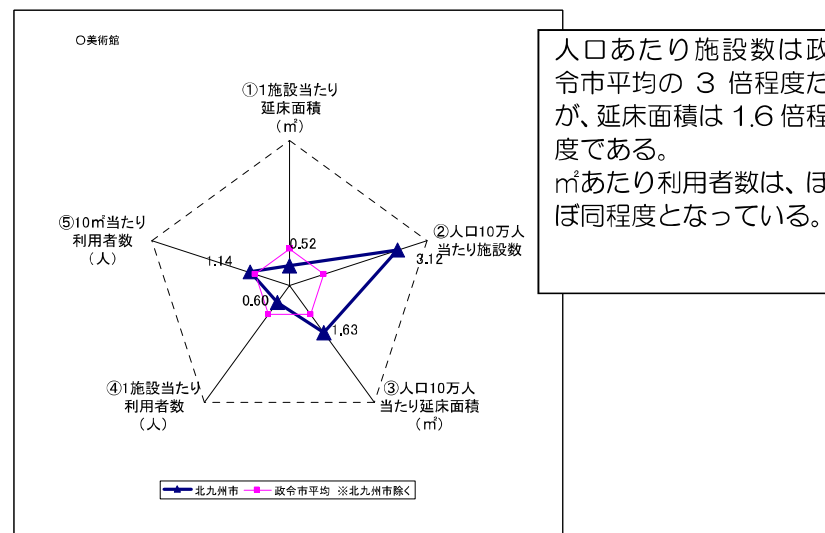
※順位は、“⑤人口10万人当たりの延床面積”の数値が大きい順としている。
 ※政令市平均は、“施設数”、“延床面積”、“利用者数”の3つのデータが取れている市のデータのみを用い、加重平均法（各市データの合計÷各市データの合計；⑤の場合であれば、各市の延床面積合計÷各市の人口合計）により算出している。
 ※上記3つのデータの一部しか取れておらず、政令市平均算出に使用していないデータについても、参考のため記載している。

本市の状況

設置状況

沿革

- ・市内に2施設（美術館【戸畑区】、美術館分館【小倉北区】）
- ・美術館（本館及びアネックス）は、美術品の展示等を行うことにより、芸術・文化の発展向上に寄与することを目的として、本館部分は昭和49年、アネックス部分は昭和62年に設置。
- ・美術館分館は、アートを身近に感じられる都市型ギャラリーとして、小倉北区のリバーウォーク北九州内に平成15年に設置。
- ・2施設とも、直営で管理運営を行っている。



※“3 政令市比較”の表の北九州市と政令市平均の数値を元に作成している。
 ※北九州市÷政令市平均の式により、政令市平均を1とした場合、北九州市が何倍になるかを算出し、グラフ化している。

○博物館（自然史・歴史）

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
博物館	1	16,948	16,948	375,590

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人当たりの歳出 (千円)	利用者1人当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
博物館	484,938	139,119	1.29	0.37	28.69%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）+人件費（施設勤務者分）の合計となっている。
 ※歳入：使用料収入、その他収入の合計となっている。

3 政令市比較

順位	自治体名称	(1) 保有状況			(2) 利用状況	
		①1施設当たり延床面積 (㎡)	②人口10万人当たり施設数	③人口10万人当たり延床面積 (㎡)	④1施設当たり利用者数 (人)	⑤10㎡当たり利用者数 (人)
1	*	8,203	0.31	2,559	145,814	178
2	北九州市	16,948	0.10	1,735	375,590	222
3	*	21,029	0.08	1,578		
4	*	3,445	0.43	1,467	190,573	553
5	*	16,879	0.07	1,153	239,827	142
6	*	10,833	0.10	1,036		
7	*	4,019	0.24	981	74,060	184
8	*	1,674	0.20	341	17,591	105
9	*	5,034	0.05	263	64,145	127
※調査対象自治体8市 ・保有している自治体・・・8市						
政令市平均 ※北九州市除く		4,770	0.21	983	109,709	230

※順位は、“⑤人口10万人当たりの延床面積”の数値が大きい順としている。
 ※政令市平均は、“施設数”、“延床面積”、“利用者数”の3つのデータが取れている市のデータのみを用い、加重平均法（各市データの合計÷各市データの合計：⑤の場合であれば、各市の延床面積合計÷各市の人口合計）により算出している。
 ※上記3つのデータの一部しか取れておらず、政令市平均算出に使用していないデータについても、参考のため記載している。

本市の状況

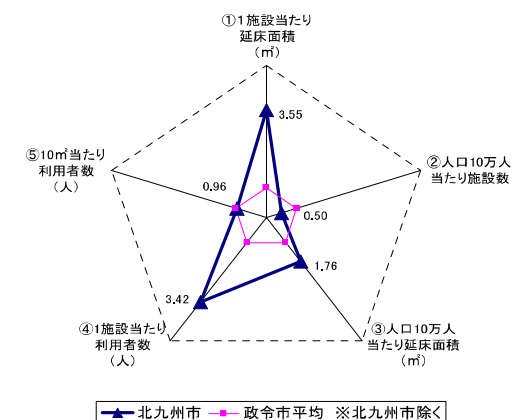
設置状況

・市内に1施設（八幡東区）

沿革

・歴史、考古、自然科学等に関する資料の収集、保管研究により、自然と人間が共生を考える拠点として、それぞれ別施設であった歴史博物館、考古博物館、自然史博物館を集約・統合し、平成14年に設置されている。
 ・直営で管理運営を行っている。

○博物館（自然史・歴史）



人口あたり施設数は政令市平均の半分程度だが、延床面積は1.8倍程度である。
 ㎡あたり利用者数はほぼ同程度となっている。

※“3 政令市比較”の表の北九州市と政令市平均の数値を元に作成している。
 ※北九州市÷政令市平均の式により、政令市平均を1とした場合、北九州市が何倍になるかを算出し、グラフ化している。

○図書館

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり延床面積 (㎡)	貸出者数 (人)
図書館	17	16,339	961	745,915

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人当たりの歳出 (千円)	利用者1人当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
図書館	746,799	3,232	1.00	0.00	0.43%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。
 ※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

3 政令市比較

順位	自治体名称	(1) 保有状況					(2) 利用状況	
		①1施設当たり延床面積 (㎡)	②1区当たり施設数	③1区当たり延床面積 (㎡)	④人口10万人当たり施設数	⑤人口10万人当たり延床面積 (㎡)	⑥1施設当たり貸出者数 (人)	⑦10㎡当たり貸出者数 (人)
1	*	1,717	2,33	4,005	1.46	2,499	100,735	587
2	*	2,389	1,00	2,389	0,90	2,151	163,994	686
3	*	2,924	1,43	4,177	0,68	1,998	135,139	462
4	*	2,793	1,40	3,910	0,67	1,869	200,343	717
5	北九州市	961	2,43	2,334	1,74	1,673	43,877	457
6	*	1,776	1,38	2,443	0,94	1,665	145,347	818
7	*	3,084	1,00	3,084	0,49	1,513	216,623	702
8	*	799	1,82	1,453	1,36	1,084	112,472	1,408
9	*	2,019	1,00	2,019	0,52	1,055		
※調査対象自治体8市 ・保有している自治体・・・8市								
政令市平均 ※北九州市除く		2,127	1,32	2,800	0,83	1,773	152,379	716

※順位は、“⑤人口10万人当たりの延床面積”の数値が大きい順としている。
 ※政令市平均は、“施設数”、“延床面積”、“利用者数”の3つのデータが取れている市のデータのみを用い、加重平均法（各市データの合計÷各市データの合計：⑤の場合であれば、各市の延床面積合計÷各市の人口合計）により算出している。
 ※上記3つのデータの一部しか取れておらず、政令市平均算出に使用していないデータについても、参考のため記載している。

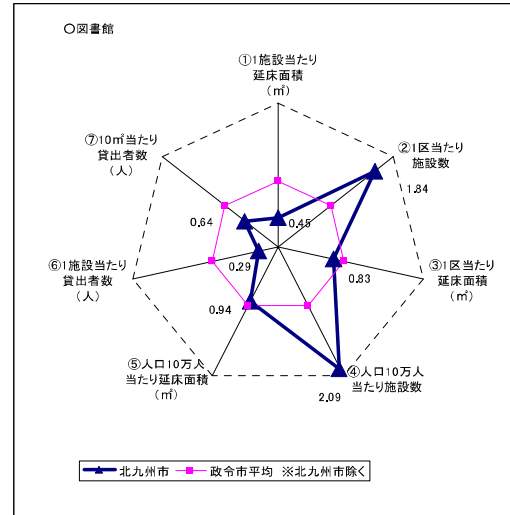
本市の状況

設置状況

・市内に17施設（中央図書館1館【小倉北区】、地区館4館、分館11館、国際友好記念図書館1館【門司区】）（図書館法に定める図書館は6施設）

沿革

- ・中央図書館は、市全域の拠点施設及び旧小倉市の市域の一部である小倉北区単位の拠点施設として、昭和50年に設置されている。また、概ね区単位の拠点施設として、地区館4館が設置されている。これらは、旧5市時代から引き継がれたものである。
- ・5市合併後は、図書館のエリアをカバーする地域レベルの施設として、分館11館を配置する一方、移動図書館（自動車文庫）を廃止し、他都市とは違うサービス網となっている。
- ・また門司港地区には、国際友好記念図書館1館が設置されている。
- ・平成24年7月、八幡西区単位の拠点施設として、八幡西区黒崎地区に「八幡西図書館」が新たにオープンし、地区館は5館となっている。現在、7行政区のうち、小倉南区のみ区単位の拠点施設としての地区館が設置されていない。
- ・中央図書館及び小倉北、南区にある3分館（勝山、企救、曾根）は直営、残りは全て指定管理者制度を導入



人口あたり施設数は政令市平均の2倍程度だが、延床面積はほぼ同程度である。
 ㎡あたり貸出者数は6割程度となっている。

※“3 政令市比較”の表の北九州市と政令市平均の数値を元に作成している。
 ※北九州市÷政令市平均の式により、政令市平均を1とした場合、北九州市が何倍になるかを算出し、グラフ化している。

○屋外プール

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり 延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
屋外プール	17	-	-	217,323

※桃園市民プールについては、施設数には含めているが、利用者数は屋内プールに含む。

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人 当たりの歳出 (千円)	利用者1人 当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
屋外プール	182,368	19,108	0.84	0.09	10.48%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。

※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

本市の状況

設置状況 沿革

- ・市内全域に17施設
- ・屋外プールは、大規模施設として文化記念プール（昭和62年設置）があるほか、旧5市時代に設置された施設を含め、地域レベルの施設が点在している。
- ・屋内プールとの併設施設として桃園市民プールがある。
- ・全施設指定管理者制度導入

○陸上競技場

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり 延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
陸上競技場	3	-	-	289,096

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人 当たりの歳出 (千円)	利用者1人 当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
陸上競技場	94,633	5,763	0.33	0.02	6.09%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。

※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

本市の状況

設置状況

- ・市内に3施設（門司陸上競技場、本城陸上競技場【八幡西区】、鞆ヶ谷陸上競技場【戸畑区】）

沿革

- ・陸上競技場は、高規格・大規模施設として、本城陸上競技場（平成元年設置）が設置されている。その他、旧5市時代に設置された施設を含め、2施設設置されている。一般開放を行っている北九州市立大学所有の青嵐グラウンドを併せて、4施設で市全域をカバーしている。
- ・全施設指定管理者制度導入。

○庭球場

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり 延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
庭球場	15	-	-	280,241

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人 当たりの歳出 (千円)	利用者1人 当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
庭球場	84,741	43,507	0.30	0.16	51.34%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。
 ※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

本市の状況

設置状況 沿革

- ・市内全域に15施設
- ・庭球場は、大規模施設として、三萩野庭球場（昭和52年設置）、桃園庭球場（昭和33年設置）があるほか、旧5市時代に設置された施設を含め、区レベル、地域レベルの施設が点在している。
- ・全施設指定管理者制度導入。

○野球場

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり 延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
野球場	14	-	-	413,696

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人 当たりの歳出 (千円)	利用者1人 当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
野球場	140,663	18,438	0.34	0.04	13.11%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。
 ※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

本市の状況

設置状況 沿革

- ・市内全域に14施設（野球・ソフトボール場）
- ・野球（ソフトボール）場は、高規格・大規模施設として、北九州市民球場（昭和32年設置）がある。その他、旧5市時代に設置された施設を含め、硬式対応の高規格球場と硬式非対応の球場が概ね区単位に設置されている。

○運動場

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり 延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
運動場	7	-	-	232,822

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人 当たりの歳出 (千円)	利用者1人 当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
運動場	16,112	4,516	0.07	0.02	28.03%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。
 ※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

本市の状況

- 設置状況 ・市全域に7施設
 沿革 ・概ね区単位に1施設設置されている。
 ・多目的な運動場は概ね区単位に1施設設置されている。
 ・指定管理者制度を導入。

○球技場

1 保有量、利用状況

区分	施設数	延床面積 (㎡)	1施設当たり 延床面積 (㎡)	利用者数 (人)
球技場	2	-	-	15,855

2 コスト状況

施設名	歳出 (千円)	歳入 (千円)	利用者1人 当たりの歳出 (千円)	利用者1人 当たりの歳入 (千円)	歳入カバー率 ※歳入÷歳出 (%)
球技場	10,726	649	0.68	0.04	6.05%

※歳出：維持管理経費（修繕費用、光熱水費、委託料等）＋人件費（施設勤務者分）の合計となっており、指定管理料を含む。
 ※歳入：使用料収入、利用料収入（指定管理者制度導入施設）、その他収入の合計となっている。

本市の状況

- 設置状況 ・市内で2施設を設置（若松、門司）
 沿革 ・サッカーやラグビーなどの競技に対応した球技場として設置されている。
 ・指定管理者制度を導入。